

## 園庭の実のなる木①

3歳児クラス16名 30分

### 活動

園庭になっていた小さなミカンの観察

#### ○活動内容

園庭で見つけた小さなミカンを半分に切り中身を観察する。  
見つけたに感を図鑑で調べる  
半分に切ったみかんを虫メガネで観察する

#### 準備したもの

みかん  
カッター○  
虫メガネ

#### ○保育者の問いかけやアプローチ

子どもたちから見つけた小さなミカンがどうなっているか質問があった為、小さなミカンの中身はどうなっているのか？カッターを使って半分に切ってみる。  
虫メガネを使い、実際に食べているみかんとどのように違うかを観察する

#### ○子どもの様子

半分に切った瞬間から柑橘系の匂いがして、みかんの匂いだね、でもオレンジ色じゃなくて白い。なんでだろう、みかんはいつ色が付くのだろうと疑問が上がり入室してから図鑑で調べる姿が見られる。

オレンジ色じゃないか食べられないよね？など声上がる。

いつ色がつくのか、園庭に行くたびに調べてみようという興味関心が広がっている。

#### ○振り返り

風で飛ばされてしまったみかんを拾っては、みかんジュースを作りたいとの声が多く出ていた。  
すり鉢を使い、すりつぶしてみたが果汁が足りなくジュースにはならなかった。

また、図鑑で調べてもいつ頃果実に色付くのか、不明だった為園庭に行くたびに半分に切って確認する様子が見られた。図鑑だけだと不明な点多かった為、iPadなどを使用してみかんの成り立ちなど詳しく調べても良かったと感じた。



## 園庭の実のなる木②鬼柚子

3歳児クラス 16名 30分

### 活動

園庭になっていた小さなミカンの観察・鬼ユズの観察・ジュース作り

#### ○活動内容

園庭で見つけた小さなミカンを半分に切り中身を観察する。  
半分に切ったみかンを虫メガネで観察する  
鬼ユズとの違いを知る

#### 準備したもの

みかん 鬼ユズ  
鍋 シャベル  
カッター  
虫メガネ

#### ○保育者の問いかけやアプローチ、子どもの姿

みかんと鬼ユズの色、形、匂いの違いに気付けるような声掛けをする  
実際に皮をむいてみるがみかんはすぐ剥けるが、鬼ユズは皮が厚く、薄皮が綿のようになっている事に気づく。匂いも甘いにおい、酸っぱいにおいと違いに気付く。種の大きさの違いに気付き果実の大きさが違うのではないかとの意見が上がってくる。

#### ○振り返り

自分たちの手で友だちと協力しながら収穫し、皮をむき観察したことで達成感を味わうことが出来た。皮をむくことに苦戦する子が多い中、剥ける子が少し手伝ってあげたことでほとんどの子が、剥くことが出来ていた。剥き終わった果実がどうやったらジュースになるのか？絞ったら出来るのか、すりつぶした方が出来るのか子どもたちなりにやり方を試行錯誤する姿が見られた。実際絞ってみるとみかんはオレンジ色だが、鬼ユズは白っぽい色で違いに気付く子がいた。混ぜたらどんな味になるのか、どんな色になるのかなど興味関心が広がっている姿が見られた。



## 園庭の実のなる木③クッキング

3歳児クラス 16名 30分

### 活動

収穫したみかんを使ってゼリーを作る

### ○活動内容

自分たちの手で収穫したみかんでゼリーを作る。

そのまま食べてもおいしかったけど、もっと違う食べ方はないかな？という声やアイデアをきっかけにみかんを使ったゼリー作りの活動へと発展した。

### 準備したもの

鍋・IH・計量カップ・ジップロック・  
さとう・アガー・ジュース・カップ・  
スプーン

### ○保育者の問いかけやアプローチ

主体的に参加が出来るようにジップロックを用意した。あらかじめ工程の写真を張り付け、計量カップにどれくらい入れるのかを写真で掲示したことでどの工程も子ども主体で進めることが出来た。また、調理師に作り方を事前に聞いておくことで、クッキングしている時はジュースがどのようにしたら固まるかなどのプロセスを、実験のようにじっくり楽しめる環境を整え見守るようにし。温めた液体を冷蔵庫に入れる際、「固まるのかな？」と不安そうな声を上げていたが、おやつ時間になり確認すると「さっきはサラサラだったのにプルプルになってる」「冷やすと固まるんだ」と液体から個体の状態の変化に驚きの声を上げていた。

### ○振り返り

自分たちで収穫した手作りゼリーを味わうことで、格別な達成感と満足感を味わうことが出来た。今回の活動を通して食材の形や状態の変化する不思議さに触れると共に、友だちとアイデアを出しながら一つの物を作り上げる喜びへと繋がる経験となった。

